

保健だより



インフルエンザ予防接種を受けよう****

下記の表は平成24年度のインフルエンザ予防接種実施率と罹患率状況を表したものです。接種実施率の高い3年生は他学年より罹患率が少ない状況でした。

インフルエンザワクチンは、そのインフルエンザに罹りにくくする効果と、重症化（脳炎や脳症、肺炎などの合併症）の予防を目的としています。予防接種による免疫の持続時間は4～5カ月程度といわれています。流行期は通常12月末から3月頃までなので、12月中旬までには接種されることをお勧めします。一般的には13才以上は1回接種となっています。インフルエンザウイルスは毎年、少しずつ変異しながら流行していますので、毎年接種する必要があります。

インフルエンザは、発症した後5日を経過し、かつ、解熱後2日を経過するまで出席停止となります。解熱した日によって出席停止期間は延期することがあります。長く休むと学業にも影響しますのでインフルエンザ予防接種をすることをお勧めします。

インフルエンザ予防接種実施・罹患状況

(H25.1～H25.2)

| | 罹患率 | 予防接種率 |
|-----|-----|-------|
| 1年生 | 12% | 27% |
| 2年生 | 5% | 24% |
| 3年生 | 1% | 81% |

本校の罹患生徒数 69人（罹患率 6%）

インフルエンザウイルスの感染力はすごい！

咳では1回で約10万個のウイルスが秒速45m、くしゃみでは200万個のウイルスが新幹線なみの秒速80mで飛ぶと言われています

「インフルエンザ」と「風邪の違い」の違いって何？

| | かぜ | インフルエンザ |
|------------|-----------------|-------------------|
| 症状が出はじめる部位 | 鼻・のど | 全身 |
| 進み方 | 緩やか | 急激 |
| 発熱 | 37～38℃ | 38℃以上 |
| 主な体調の変化 | くしゃみ、鼻水、のどの痛みなど | 足腰や関節の強い痛み、筋肉痛、寒気 |
| 治るまで | 一定ではない | 7～10日くらい |